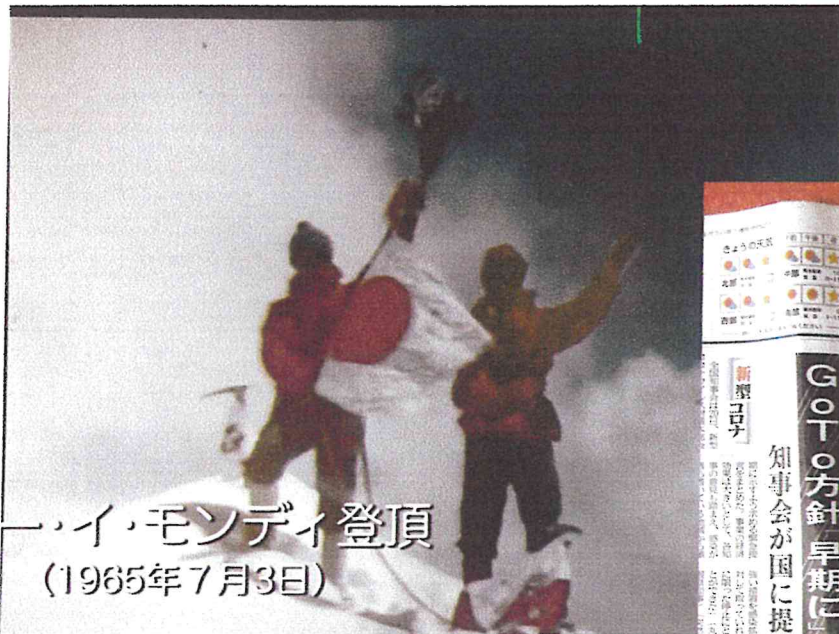


月イチ映画会
コロナに負けず Wam am cafe の新企画 “月イチ映画会”

新聞で話題のあの記録映画も公開

- 「55年前の壮挙・大分初の海外遠征登山はこうして実現した」
- 「厳冬の九重山をドローンで撮ってみた」



コーイ・モンディ登頂
(1965年7月3日)



地域に根ざした映像作品とは何だろう、生活が求める映像作品とは何だろう・・・地域の歴史や文化を、映像を通して、もっと日々の暮らしの「生きる糧」にできないものか・・・と試行錯誤してきたドキュメンタリー映画作品の数々を、Wam am cafe は月一回の上映会を開いて公開していきます。題して「月イチ映画会」。いずれも福岡

を拠点に活動してきた大分出身の映像作家、尾登憲治監督の作品です。第一回目は昨年12月21日大分合同新聞朝刊の一面トップを飾った話題の作品「大分初の海外遠征登山はこうして実現した」(47分)と厳冬の九重山に赤川登山口から登ってドローン撮影を試みた記録映画の小品(15分)の上映です。

月イチ映画会

①14時～ ②18時～

上映後、参加者と制作した尾登監督との対話交流の時間をたっぷり取ります。きっと有意義な楽しい時間になるでしょう。万全なコロナ対策のもと、お待ち申し上げます。

なお「月イチ映画会」は毎月第2土曜日の午後2時からと午後6時からの2回。約1時間半を予定。店内での飲食のオーダーとは別に、参加費として500円頂きます。

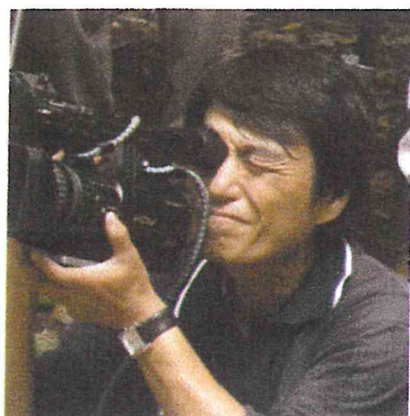
今後上映する作品のラインアップ

・ザ修験道 ・夢見たものは ・心配せんでもよか ・守母様 ・サントペテルブルグ 軍服物語 ・久住高原に生きる ・石の力 水の力 ・小山田記念公園物語 ・首羅山遺跡 2013 ・シリーズ九重山(春 夏 秋 冬) ・シリーズ竹田市 ・遭難慰霊碑ものがたり ・宝満山 ・須恵町の民俗文化 など

尾登憲治監督プロフィール

映像作家。福岡の民放テレビ局、報道・制作・スポーツの現場でニュース・ドキュメンタリー・情報番組・スポーツ番組等を手がけ、退職してフリーの作家として映像作品を作り続けている。6年前福岡から大分に戻り、この間3年間は竹田市の嘱託職員であった。

1949年生まれ。趣味が山登りであることから山に関連した作品が多いが、何でも屋。フリーになって最初の本格的な映画「宝満山」が福岡で大ヒット。福岡アジア国際映画祭にノミネートされ話題になっ



た。それ以来、山の神秘や神仏の世界、歴史にハマることに。「Wam am

cafe の和井さんとはつい最近、私が所有している珍しいドイツ製のピアノが縁で知り合いました。音楽大好き。作品中のこだわりの選曲も楽しんで欲しい」(尾登)

